

(コンセプト1-施策3)

番号	事業番号	外部評価委員質問事項	所管部署	所管部署からの回答
1	No.11	<p>支援の対象者は何らかの基準により実施していると思いますが困窮しているかについて何らかの調査を実施するような体制はあるのでしょうか？</p> <p>困窮者を装った不正受給者に配布していたという事が万が一あった場合、最小人数での取組みでの対応が困難と実施が中止とならないかが気になりました。</p>	総務課	<p>支援の対象者は経済的困窮者のみではなく、「購入してもらえない」、「言い出しづらい」など、家庭環境に困難を抱える場合等もあると考えています。</p> <p>そうしたことから、希望者の受け取りやすさを重視し、経済状況等の確認は行わず、女性生活相談・生活自立相談事業のリーフレットとともに配布しています。</p>
2	No.11	<p>少額ではあるが予算未達で計画完了の判断基準は何か。</p>	総務課	<p>配布する生理用品の単価の減、消耗品の節減などにより予算に残額が生じていますが、配布方法や配布場所等を拡大し、計画値以上の生理用品を配布していることから、「計画どおり実施」と評価しています。</p>
3	No.11	<p>必要とする方に届けられたのでしょうか？400パックを配布したのが何人分でしょうか？今回が、試行実施とのことですが、めちゃくちゃ少ないような気がします。改善にあるように、「必要とする方に支援が届けられるように配布方法の見直しを進める～」を行っていただきたいと思いました。</p>	総務課	<p>令和4年度は試行実施であることから、配布場所や配布する曜日・時間等に工夫を重ねながら、3回で計400パックを延べ400人に配布しました。</p> <p>経済的困窮や生活上の課題を抱える方など、必要とする要因は様々であると考えていることから、今後も周知や配布方法を工夫・改善し、必要とする方に適切に支援が届くよう実施していきたいと考えています。</p>
4	No.11	<p>配布物を受け取った方の属性は把握していますか？経済的に困窮されている方等が対象とされていますが単に情報が届いた方が受け取っている可能性もあり受け取るべき方が受け取っているかのフォローは必要ではないでしょうか？</p>	総務課	<p>経済的困窮や生活上の課題を抱える方など、必要とする要因は様々であると考えていることから、今後も周知や配布方法を工夫・改善し、必要とする方に適切に支援が届くよう実施していきたいと考えています。</p>
5	No.12	<p>精算根拠に合意書の作成・締結とありますが職層・職務別にある主事・主任職の方合意書の締結の手続きを実施しているという認識でよろしいでしょうか？</p> <p>契約締結は権限者が行う認識でございましたが主事・主任職の方の権限がどの範囲まで与えられているのかがわからず確認させていただきました。</p>	生活環境課 社会福祉課	<p>協定書の締結主体は羽村市長ですが、締結までに必要な事務に関しては主事・主任職の職員が行い、その都度必要な決裁(上司の承認)を受け事務を進めています。</p>

(コンセプト1-施策3)

番号	事業番号	外部評価委員質問事項	所管部署	所管部署からの回答
6	No.12	人件費のみのほぼマネジメント事業と思われ、継続するほどにルーティン作業に近くなりP D C A 評価に適さないのではないか。	企画政策課 (生活環境課、社会福祉課)	経常的な事務事業についても、実施結果や効果等を分析・検証し、より良い内容に改善していく必要があることから、行政評価を実施する意義はあるものと捉えています。
7	No.12	各企業が自社備蓄している非常用食料の賞味期限が近いものを回収するサービスがあります。SDGsを目標にしながら廃棄物処理量を削減できるので各企業も取組みやすいです。広報は見ているつもりですが本施策については理解不足でした。この施策は、継続案件ですので、事業者への周知を広げられた方が良いと思いました。	生活環境課 社会福祉課	食糧を保管する場所も限られていることから、個人からの提供を主軸に事業を実施していましたが、フードドライブの対象には市内事業者も含まれるため、この取組がさらに拡大するよう市内事業者への周知啓発を検討してまいります。
8	No.12	フードバンクはむらのHPの閲覧数が8/13時点で51でした。市としてのPRはされていると思いますが、該当団体の事業実績等の確認はされていますか？	生活環境課 社会福祉課	「いつ」、「だれに」、「何を」といった具体的な実績については把握していませんが、フードバンクはむらでは、毎月1回市内で配布会を実施しているほか、市内の子ども食堂や、市外のフードバンク団体に食品を提供していることを確認しています。
9	No.13	予算額にある30件の算出根拠何ですか？	高齢福祉介護課	新規事業であるため、市内事業者からの聞き取りを行い、対象となるサービスの事業者数等から30件程度の申請を見込みました。
10	No.13	達成度がBとなるのはどのあたりの達成度50%以上80%未満となっているのでしょうか？ 投入実績の内容では予算額と決算額に大きな差があるので数値として掲載されていない内容が基準となっているように思われました。	高齢福祉介護課	達成度の評価に記載のとおり、事業の実施にあたり、介護人材確保の必要性、市の支援に関する普及啓発を行っています。 利用件数は当初計画していた数値と乖離がありますが、これらの普及啓発に関する取組の成果も踏まえ、達成度についてB評価としています。

(コンセプト1-施策3)

番号	事業番号	外部評価委員質問事項	所管部署	所管部署からの回答
11	No.13	妥当性の評価のコメントで、「実施計画に対して申請計画が少なかった」と記載されていますが、A評価となっています。予算執行率は、1.6%です。予算執行金額は単純に申請者で増減するとは限らないかもしれませんが、さらに多くの方が参加される見込みだったのであれば、A評価で良いのでしょうか？	高齢福祉介護課	妥当性の評価項目は2項目あり、市が実施（関与）することの妥当性と事業・対象の妥当性を総合的に判断し、評価しています。
12	No.13	職員を確保した介護事業者を助成する事業であり、人材の確保という目的は達せられない事業ではないでしょうか？ 実務者研修を対象にしたところで確保した職員の生産性の向上につながるだけでずから、事業内容と目的がずれていると思われれます。	高齢福祉介護課	本事業は、職員の処遇改善に資する取組であり、人材の確保（新規採用、定着、退職抑制）に繋がる事業であると捉えています。
13	No.14	対象者が19人としてコスト計算されているのに対し予算は15人で計算されていました。 差は既にGPSが貸与されているという事でしょうか？ その場合、予算に含めているのは予備の購入を考えているという認識でよろしいでしょうか？	高齢福祉介護課	コスト計算に誤りがありました。 成果物の出来高「19人」を「30人」に訂正します。 これは、GPS機器の貸与人数(15人)と見守りシールの配付人数(15人)の合計人数です。
14	No.14	今後ますます重要となる事業であるが、支援品の支給が主な業務であり、ルーティン化されていく事業なのでP D C A 評価に適さないのではないか。	企画政策課 (高齢福祉介護課)	経常的な事務事業についても、実施結果や効果等を分析・検証し、より良い内容に改善していく必要があることから、行政評価を実施する意義はあるものと捉えています。

(コンセプト1-施策3)

番号	事業番号	外部評価委員質問事項	所管部署	所管部署からの回答
15	No.15	<p>民生・児童委員の重要性は理解出来ますが毎月会議に2時間かける運用を見直す必要が無いのが気になりました。</p> <p>改善について負担軽減を検討していくとありますが毎月2時間かける会議には事前の準備や会議後の資料持ち帰り作業等があれば見えない負担はそれ以上にあるように思います。</p> <p>効率性については人員を最小限にしているという事で一人当たりの負担が増加されているように見受けられ、成り手がなくなる原因にも感じました。職員のも主事・主任職の方の作業が70時間と多く合わせて改善が必要な印象を受けました。</p>	社会福祉課	<p>会議の時間については、議題の内容等によっても変動するため、短縮される場合がありますが、委員の負担軽減として、運用方法等について検討していくべきであると考えています。</p> <p>一方で、会議の場が委員同士や委員と行政との交流、情報交換の場としても有効な場であること、また、協議会からも「会議の場を知識習得の場としても有効活用したい」という意見もいただいております。</p> <p>引き続き、委員の負担軽減や成り手不足について検討していくとともに、委員の活動支援の充実を図っていきます。</p> <p>なお、効率性に記述した「人員」とは、事務処理を行う市職員を指します。</p>
16	No.15	<p>ゲートキーパー養成講座受講者からピックアップしていくなど他の事業と関連させて委員の候補者をピックアップするなど候補者の発掘に工夫をしていますか？</p> <p>また役割を果たして頂くための研修等は行っているのでしょうか？</p>	社会福祉課	<p>具体的な事業と関連した候補者の発掘は行っていないですが、市の事業に関わりのある、関わりのあった市民の方など、幅広く候補者の発掘について努めているところです。</p> <p>また、役割を果たしていただくための研修等は、東京都民生児童委員連合会が主催する研修への出席や、協議会の各部会活動において必要な知識を修得していただいております。</p> <p>その他にも、協議会の場でも勉強会を行いたいとの意見が出ていることから、令和5年9月以降に現委員に対して勉強会の開催を予定しています。</p> <p>なお、市民に対しては、広報はむらへの掲載や市役所ロビーでの啓発展示などを継続的に行い、民生児童委員の活動について周知を図っていきます。</p>
17	No.15	<p>今年は17名の欠員がいること、欠員地域への市としてのフォローが難しいことから高齢者実態調査は行わなかった。</p> <p>委員として最も重要な事を行わなかったことでランクがBからさらに下がるのか？</p>	社会福祉課	<p>本件は、民生児童委員の活動支援であり、委員の欠員が生じている状況を解消できず、市として十分な支援を行うことができなかったことから、達成度をB評価としたものであり、民生児童委員の活動実績に対して評価をしたものではありません。</p> <p>現在、高齢者実態調査に代わる活動について協議会内で検討を図っているところであり、委員の負担軽減を図りながら、委員活動の支援の充実を図っていきます。</p>

(コンセプト1-施策3)

番号	事業番号	外部評価委員質問事項	所管部署	所管部署からの回答
18	No.15	<p>民生委員の人材不足による定員割れの状況が続いているようです。 仕事の内容を精査して軽減する必要もあるかもしれません。 また、市には、定年退職した学校の先生方、カウンセリングの資格を持った方々も多く在住していると思いますので、このような方々を積極的に活用し、活躍してもらってはどうかと考えますが、如何でしょうか。</p>	社会福祉課	<p>民生児童委員の負担軽減については、活動内容の精査も含めて、引き続き検討を図り、努めてまいります。 また、欠員委員の補充については、市の事業等に関わりのある、または関わりがあった市民の方など、幅広く候補者の発掘について努めているところです。</p>
19	No.17	<p>年間業務時間として主事・主任職の方が100時間行っている事になっていますが他の資料と違い具体的に何にどれだけかかっているか記載がございませんでした。2月に2回実施した講演会や相談会の準備と結果報告にかかった時間という事でよろしいでしょうか？</p>	子育て支援課	<p>主事・主任職の年間業務時間の内訳は下記のとおりです。 ・実施に向けての調整（業者・講師）：16H ・実施起案・周知・受付・伝票：24H ・前日・当日準備、運営：40H ・相談内容のまとめ：20H</p>

※所管部署欄の（ ）内には、当該事業の所管部署を記載しています（質問の回答を行った部署と事業の所管部署が異なる場合に記載）。